

- 8月16日[金] UIターンフェア“かごしま”& 県内就職合同面接会
- 8月17日[土] 根占自転車競技場オープニングセレモニー
- 8月18日[日] 知事と語るろう車座対話(湧水町)
- 8月19日[月] 第1回子ども食堂みんなで応援会議
- 8月21日[水] ピーチ・アビエーションの奄美線就航発表
- 8月22日[木] 自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク会議
- 8月25日[日] 知事と語るろう車座対話(垂水市)
- 8月27日[火] マリンポートかごしま浮桟橋完成
- 8月27日[火] 災害派遣福祉チームの派遣に関する協定締結
- 8月30日[金] 志布志港コンテナ貨物取扱量10万TEU達成記念祝賀会
- 9月1日[日] 「ウェルネスかごしまへの誘い」の開催
- 9月4日[水] くらし安全・安心県民大会
- 9月6日[金] 9月30日[月] かごしま黒グルメフェスタ
- 9月14日[土] 平川ヨットハウスオープニングセレモニー
- 9月15日[日] 9月21日[土] 認知症を理解し一緒に歩む県民週間
- 9月16日[月] 県内最高齢者・県内男性最高齢者訪問
- 9月18日[水] 第74回国民体育大会 鹿児島県選手団結団式

8/16 [金]

## UIターンフェア“かごしま”& 県内就職合同面接会



▲熱心に企業担当者の説明を聞く参加者

UIターンフェア“かごしま”& 県内就職合同面接会を開催しました。

この面接会は、県内企業の人材確保と本県へのUIターン就職促進のため、毎年、夏の帰省時期に合わせて実施しているもので、当日は県内企業174社と336人の求職者が参加し、面接や会社説明などが熱心に行われました。

県では、このほかにも、UIターン就職希望者に無料で職業紹介を行う「ふるさと人材相談室」(東京・大阪・鹿児島)の設置や東京圏から本県に移住し、就労する方などに一定の条件のもと最大100万円の移住支援金を支給する制度などの取り組みも行っていますので、お気軽に相談ください。

鹿児島には魅力的な企業がたくさんあります。鹿児島で活躍してみませんか。



▲UIターン相談や就業相談などのブースも設置

8/17[土]・9/14[土]

## かごしま国体に向けた施設完成(根占自転車競技場、平川ヨットハウス)



▲選手や地元の子どもたちが集まり、完成を祝った根占自転車競技場

かごしま国体に向けて進めてきた改修工事が完了し、8月17日に根占自転車競技場で、9月14日に平川ヨットハウスでそれぞれオープニングセレモニーを開催しました。

根占自転車競技場は、改修により、九州内では唯一333.33m(従来400m)走路の競技場となり、これまで以上に急傾斜のスピードを生かしたレース展開が可能となります。

また、平川ヨットハウスは、選手がより快適な環境で試合に臨めるよう、老朽化した施設や設備を刷新しました。

今後とも県民の皆さまが生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組んでまいります。



▲かごしま国体でセーリング会場となる平川ヨットハウス

8/21  
【水】

## ピーチ・アビエーションの奄美線就航発表



▲10月1日「成田ー奄美線」の初便就航時の歓迎セレモニー

ピーチ・アビエーションが奄美路線に就航することになり、同社の井上CEOと三反園知事による共同記者会見が県庁で行われました。

共同記者会見では、同社から「成田ー奄美線」が10月1日から、「関西ー奄美線」が12月26日から就航することと併せて、奄美振興のために「楽しみながら学ぶ島々」をコンセプトに、奄美群島へのさらなる誘客促進を進めることも発表され、三反園知事も、これに協力していく意向を示しました。

引き続き、地元市町村と連携しながら同社の取り組みにも協力し、奄美群島の活性化を図ってまいります。



▲井上CEOと三反園知事による共同記者会見

8/27  
【火】

## マリンポートかごしま浮棧橋完成



▲浮棧橋(右下)の完成記念に行われた遊覧クルーズ

マリンポートかごしまにおいて、整備を進めてきた浮棧橋が完成し、8月27日に、浮棧橋の完成を関係者や県民に広く周知するため、完成記念イベントを開催しました。

この浮棧橋を活用することにより、今後、クルーズ船観光客が、高速船などに乗り換え、県内各地に移動することが可能となるため、観光客の利便性が高まるとともにマリンポートかごしま周辺の渋滞緩和も図られることとなります。

今後とも、本県の観光の発展に資するよう、クルーズ船の受入環境整備を進めるとともに、船舶による海上輸送ルートを含めた上質な寄港地観光ツアーの造成にも取り組んでまいります。



▲関係者によるテープカット

9/1  
【日】

## 「ウェルネスかごしまへの誘い」の開催



▲本県の食材を使った料理が並んだ会場

東京赤坂において「ウェルネスかごしまへの誘い」鹿児島黒食材と九州シェフズクラブとの饗宴」を開催しました。

本県の「健康・癒やし・長寿」に有益な地域資源（鹿児島島のウェルネス）、なかでも食の豊かさを県外へ発信するため、九州出身で首都圏に店舗を構えるフレンチシェフなどのグループ「九州シェフズクラブ」のご協力の下、12名の一流シェフの方々に本県食材を使った料理を提供していただきました。

本県の一流の食材で一流シェフが腕をふるった料理を一度に食べられるめったにない機会に、多くの方が訪れ、舌鼓を打っていました。今後も、鹿児島島の素晴らしさをどんどんPRしてまいります。



▲九州シェフズクラブの皆さん

9/6 [金]

9/30 [月]

## かごしま黒グルメフェスタ



▲「かごしまの黒」を使った各店自慢の料理

鹿児島県は、和牛日本一に輝いた鹿児島黒牛をはじめ、かごしま黒豚、黒さつま鶏、黒マグロ、黒酢、黒糖など、「黒」のつくすばらしい食材にあふれています。

これら「かごしまの黒」を県内外へ広くPRするため、9月6日を「黒の日」として、第6回かごしま黒グルメフェスタがかごつまふるさと屋台村において開催されました。

フェスタでは、来年夏の世界自然遺産登録を目指す奄美群島の黒糖焼酎を使ったアレンジドリ๊งクや、黒食材を活用した各店自慢の黒メニューが提供され、鹿児島島の誇る黒グルメを多くの来場者が楽しみました。



▲「黒の日」に行われたオープニングセレモニー

9/16

[月]

## 県内最高齢者・県内男性最高齢者訪問



▲県内最高齢の田中キクエさん

9月16日（敬老の日）に、県内最高齢で112歳の田中キクエさん（南さつま市在住）と県内男性最高齢で108歳の新屋哲雄さん（南九州市在住）を三反園知事が訪問し、お祝状と記念品を贈呈して長寿をお祝いしました。

三反園知事がお二人を訪問したのは昨年引き続き2回目でしたが、変わらず元気な様子でした。

田中さんの長生きの秘訣は、何でも食べること、新屋さんの長生きの秘訣は、くよくよしないことだそうです。

今年の県内の百歳以上の高齢者の方は、過去最多の1628人で、人口当たりの数は、全国3位となりました。



▲県内男性最高齢の新屋哲雄さん

9/18

[水]

## 第74回国民体育大会 鹿児島県選手団結団式



▲活躍を誓い氣勢を上げる選手団

第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」に向け、鹿児島県選手団結団式を開催しました。

結団式では、三反園知事が、総合閉会式で旗手を務める陸上競技の有村拓巳選手に選手団旗を、カヌー競技の神田橋貴子選手に選手証を授与し、選手団を激励しました。

また、ボクシング競技の荒竹一真選手が、選手団を代表して「県代表の誇りを胸に、県民の皆さまに勇気や感動を与えられるよう、力の限りプレーします。」と力強く決意を述べました。

来年の「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向け、県民の皆さまのオール鹿児島でのご声援、ご協力をお願いいたします。



▲力強く決意を述べる荒竹一真選手